

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					

内16	第4回クラゲ大発生に関する国際シンポジウム	<p>世界各地におけるクラゲ類大発生の現状、発生機構の解明、発生予測、対策などについて最新の研究成果を発表し、討議することにより、漁業生産の安定的維持や沿岸海洋生態系の保全や修復のための解決策を提案し、人類福祉のために資することを目的として、国際シンポジウムを開催した。</p>	931	国際会議
		<p>「エチゼンクラゲの大群が定置網を乗っ取った」、「大量のミズクラゲが臨海発電所を操作停止に追い込んだ」、「有毒クラゲがビーチを覆ってリゾートホテルのキャンセルが相次いだ」など、クラゲの増加と大発生が深刻化している。</p> <p>「第4回クラゲ大発生に関する国際シンポジウム」では、この海洋異変現象に関する世界各地における現状の把握、大発生をもたらす機構の解明、大発生の予測・制御技術の開発などに関する最新の研究成果を発表し、討論した。</p> <p>特にクラゲ類出現量の長期変動におけるグローバルな視点での再評価、クラゲのポリプ期における生態の解明、クラゲ類の分子系統分類の発展などが注目された。</p> <p>また、クラゲ被害の軽減化に向けて、一般市民からのクラゲ目視情報を収集し、リアルタイムで閲覧可能とする新たなシステムの構築が可能となった。</p> <p>本シンポジウムにより、クラゲ類大発生の長期変動と機構解明に関する研究者間の共通理解が格段に進み、さらにクラゲ被害軽減化に向けた対策面での技術開発に大いに貢献した。</p>		
	<p>【実施地等】広島</p> <p>【実施期間】2013/6/4～2013/6/7</p> <p>http://home.hiroshima-u.ac.jp/~ijfs/</p>	【重点事項 該当事業】		